

人生の 仕舞い方

よりこ
武藤頼胡の



これから梅雨に入るに当たり、「お片付け」はちょうどいい時期かもしれません。前回は、家の中の危険の観点からでした。今回は使わないうちにあるもの、片付けにくいものについてです。先日、セミナーに参加された70代のご婦人から「片付けは絶対に70歳までに終わらせていく方がいいわよ。60代なら片付けようと思ったとき、すぐに動

片付けが進まない

布団、写真から始めて



けて重いものも整理できたけど、70代になってそうはいかなくなる」と聞きました。

重くて大きいものの一つに布団があります。東京都では粗大ごみの第1位とのこと。昔は打ち直しをしましたが、今は羽毛布団が主流になり買い換えが簡単になりましたね。自治体で粗大ごみとして

出すとほとんどが数百円。しかし必要に迫られて片付けるときには、一部屋の処分品の分量で金額を算出することが多いので、数百円での処分は難しくなります。元気なうちがチャンスです。

他にも写真。これはなかなか片付けにくいものです。まず整理しようとすると思いつにふけり、見入ってしまい時間ばかりがたつ……。身に覚えありませんか？ 私も苦手です。実はこの写真整理も今はさまざまなサービスがあります。例えば写真の状態を渡すとデータにしてくれるもの。データなら色あせず、ず

っと持っていられて場所も取りません。

また写真で残すのであれば、大事なものを厳選するということが大事だと思います。どう整理するか？ 前に「厳選する」ということで

写真は顔が写っているの他人では捨てにくいものですが、どれが大切なのかの思いは本人でないと分からない部分が多々あります。この片付けにくい二つのものからやってみてください。

(終活カウンセラー協会代表理事)

(今回は6月6日付)